



動物用医薬品

2015年6月改訂 Z002

貯法	2～5℃
----	------

動物用生物学的製剤

創薬 要指示医薬品 指定医薬品

バーサバック V877

(鶏伝染性ファブリキウス嚢病生ワクチン(ひな用中等毒)(シード))

本剤は、弱毒鶏伝染性ファブリキウス嚢病ウイルスV877株を発育鶏卵で増殖させ、その感染漿尿膜及び感染鶏胚に安定剤を加え乳剤としても、バイアルに6 mLずつ分注し、凍結乾燥後、滅菌窒素ガスを充填したものである。乾燥生ワクチンは、淡褐色の乾燥物で、生理食塩液で溶解すると、赤褐色の均質な懸濁液となる。

【成分及び分量】

(乾燥ワクチン) 1 バイアル (6mL、2,000羽分) 中

成分	分量
主剤	弱毒鶏伝染性ファブリキウス嚢病ウイルス (IBDV) V877株(シード)
安定剤	スクロース
	リン酸二水素ナトリウム
	リン酸水素二カリウム
	牛血清アルブミン

【効能又は効果】

鶏伝染性ファブリキウス嚢病の予防

【用法及び用量】

乾燥ワクチンを適量の水(井戸水、水道水等)で溶解し、更に日齢に応じた量の水に溶かして、2 週齢から10週齢以下の若齢鶏に、1 羽当たり1 羽分になるように飲水で投与する。

【使用上の注意】

(基本的事項)

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- 本剤は、要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- 本剤は、効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- 本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。

(使用者に対する注意)

- 作業時にはメガネ、マスク等を着用し、目・鼻・口等に入らないよう注意すること。

(鶏に関する注意)

- 本剤の投与前には鶏の健康状態について検査し、次の何れかに該当する異常を認めた場合には投与しないこと。
 - 元気、食欲がないもの。
 - 運動の異常、異常呼吸音や下痢など、臨床上異常が認められるもの。
 - 疾病の治療中又は治癒後がないもの。
 - 他のワクチン接種や移動によりストレスを受けているもの。
 - 発育が悪く、明らかな栄養障害があるもの。

(取扱い及び廃棄のための注意)

- 外観又は内容に異常を認めたものは使用しないこと。
- 使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
- 本剤には他のワクチンや薬剤を加えて使用しないこと。
- 本剤投与24時間前後は消毒剤や他の薬剤の使用を控えること。
- 小児の手の届かないところに保管すること。
- 直射日光、加温又は凍結は品質に影響を与えるので避けること。
- 使い残りのワクチン及び使用済みの容器は、消毒又は滅菌後に地方公共団体条例等に従い処分、若しくは感染性廃棄物として処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- 誤って人に投与された場合は、目・鼻・口の洗浄等適切な処置をとること。誤って接種された者は、必要があれば本使用説明書を持参し、医師の診察を受けること。

本ワクチン成分の特徴				
微生物名	抗原		アジュバント	
	人獣共通感染症の当否	微生物の生・死	有無	種類
鶏伝染性ファブリキウス嚢病ウイルス	否	生	無	－

本ワクチン株は、人に対する病原性はない。

- ワクチンバイアルは、衝撃により割れて飛び散る恐れがあるので注意すること。
- 開封時にアルミキャップの切断面で手指を切る場合があるので、手袋を着用するなど十分注意すること。

(鶏に関する注意)

- ワクチン投与後は飼養管理等に十分注意し、鶏に与えるストレスの軽減を図ること。
- ワクチンウイルスの拡散を防止するため、免疫対象群は隔離すること。
- 本剤を投与後、ファブリキウス嚢の一過性の萎縮及び免疫抑制が見られる場合がある。
- 副反応が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

(取扱いに関する注意)

- 溶解は使用直前に行い、溶解後は速やかに使用すること。使い残りのワクチンは、雑菌混入や効力低下の恐れがあるので、使用しないこと。

- 移行抗体の高い個体では、ワクチンの効果が抑制されることがあるので、投与時期を考慮すること。
- ワクチンの効力を妨げないため、投与24時間前からは一切の投薬や消毒剤の使用を避けること。
- ワクチン投与前2～3時間は断水すること。
- 投与に使用する給水器等の給水設備は、清浄な水(消毒液などは使わない)でよく洗浄すること。
- 飲水用の水は、井戸水、清水等を使用すること。水道水を利用する場合は、煮沸後冷却したもの、汲み置きしたもの、チオ硫酸ナトリウム(ハイポ)を0.01～0.02w/v%の割合、或いはスキムミルクを0.25%の割合で添加したものを使用すること。
- ワクチンが均一になるように、よく混和した飲水を給水設備全体に行き渡るようにすること。また、飲水投与中の給水器等に直射日光が当たらないようにすること。

(専門的事項)

①その他の注意

- 本剤はシードロットシステムにより製造され、国家検定を受ける必要のないワクチンであるため、容器又は被包に「国家検定合格」と表示されていない。

【有効期間】

製造後2年6か月間(最終有効年月は外箱及びラベルに表示)。

【包装】

2000羽用 乾燥ワクチン(1 バイアル) 5 バイアル入り 1 箱

【製品情報お問い合わせ先】

ゾエティス・ジャパン株式会社
〒151-0053
東京都渋谷区代々木3-22-7
TEL：0120-334602 FAX：0120-554417

製造販売(輸入)

zoetis ソエティス・ジャパン株式会社
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-22-7

販売元

va japan inova ワクチノーバ株式会社

®登録商標
10008565-P11

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所(<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。